

[30_01]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470299>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 30 (1), 1997-03. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：

編集後記

もうすぐ今年度も終了です。今年度は、センターではスーパーコンピュータシステムが入れ替わり、私個人は年貢(論文)も納めました。4月からは、センター職員ではなく、一ユーザーになります。

4月からは、まったく新しい職場となるので、今、計算機に蓄積した研究データや論文、それから過去3年分の電子メールを整理し、CD-ROMに焼き付けています。以前は、移動の度にこういったデータはフロッピーディスクに地道にバックアップして新しい職場に赴いたものです。CD-ROMが計算機の標準装備となりCD-R(CD-ROM作成ユニット)も珍しくなくなった現在、非常に便利になりました。CD-ROMの利点は、

- ◎ 大容量(約600MB)である
- ◎ 物理的に破壊しない限りデータが壊れない
- ◎ CD-ROMドライブは非常に安価であり、現在計算機の標準装備となっている

ということでしょう。ただし、次のような欠点もあります。

- × 焼き付け(CD-ROMの作成)は一度きりで、メディアの再書き込みはできない
- × 焼き付けに非常に時間がかかる(市販のCD-R)

4月からは、一ユーザーとして暖かくセンターを見守っていくつもりです。どうもお世話になりました。

(後片付けに忙しいN.Y)

この間、めでたく? 誕生日を迎えたYです。

まだまだ若いと周りからも言われ、もちろん自分でもそう思っているはずなのに、「いくつになったの?」と人に聞かれて、とっさに3つ程サバをよぶ様になってしまっている自分に気づく。ああ、悲し…。学生の頃や就職したばかりの頃は、今の自分の年齢の人達を見て、「大人だなあ」と思うこともしばしばあったような気がするのに、私には”しばしば”どころかってトコでしょうか。

ところで、私は別名「懸賞マニア」なのですが、これが全然! 当たらない。エコノミー本を大量に買い占めて、安く上げているつもりなのに、当たらないので高がついているという悪循環。忘れた頃にやってくる「ダサダサのTシャツ」etc…。一体、誰が着るのでしょうか? 最近では、インターネットでも応募することが出来るので、皆さんお試しあれ。

(Y)